

二四一九番

天地あめつちといふ名なの絶たえて ならばこそ 汝いましと我あれ
と逢あふこと止やまめ

二四二〇番

月見つきみれば 国くには同じそ 山やま隔へり 愛うつくし妹いもは 隔へり
りたるかも

二四二一番

来くる道みちは 石踏いしふむ山やまは なくもがも 我あが待まつ君きみ
が 馬うまつまづくに

二四二二番

岩根踏いはねふむ 重かさなる山やまは あらねども 逢あはぬ日ひま
ねみ 恋こひ渡わたるかも